

あえるといいね！すてきな本

さいたま市図書館 定番児童書リスト

Vol.2 幼児向け

子どもたちの心に、豊かな読書体験が残るように、
私たち児童担当の職員が、これからも手渡していきたい本を選びました。



目次

むかしむかし、あるところに	3
知りたいことがいっぱい	
～いたずらのおはなし～	7
おいしいものだいすき！	9
おおきい、たくさん	11
小さくたってだいじょうぶ	13
なぜ？なに？...そうなんだ！	
～身近な自然と科学のおはなし～	15
ぼくもわたしものせてって	
～のりもののおはなし～	17
冒険にでかけよう	19
わかるかな？	21
であってなかよし だいじななかま	
～ともだちのおはなし～	23
まいにち わくわく	
～せいかつのおはなし～	25
ねむい ねむたい ねむれない	
～夜のおはなし～	27
にあう？	29
あたたかいね かぞくのほん	30
長くてたっぷり楽しめる	
～物語の世界へようこそ～	31
書名索引	33
著者名索引	37

がついているジャンルには、コラムがあります。
作者名などは、奥付および表紙の表記に準じます。

民話特有のくりかえしや、リズムカルな語り口で、ここよい昔話の世界へ。力の弱い主人公が、冒険の末に幸せになる姿は、幼い子どもたちを勇気づけます。人生の知恵がギュッとつまった世界の国々の昔話を、親子で楽しんでください。



大きいやぎと中くらいのやぎと小さいやぎ。なまえはどれも、がらがらどん。あるとき、やまのくさばでふとろうと、やまへのぼっていきました。

版画の特徴を生かした、やぎときみのわるいトロルの描写が圧巻です。

三びきのやぎのがらがらどん 北欧民話

マーシャ・ブラウン / 絵 せたていじ / 訳 福音館書店



呪いをかけられて、深い眠りにおちたねむりひめ。この眠りは、城じゅうにひろがりました。王様もお妃も家来たちも、そして馬も、犬も、かべのはえも、それからかまどで燃えていた火まで、静かになって眠りました。そして100年たって、ひとりの王子がやってきました。

おちついた色調で細部にわたって丁寧に描かれた絵本です。

ねむりひめ グリム童話

フェリクス・ホフマン / 絵 せたていじ / 訳 福音館書店

だいくとおにろく

松居直 / 再話
赤羽末吉 / 画
福音館書店



なんと橋をかけても、たちまち流されてしまう流れの速い川。そこに橋をかけるのをたのまれた大工が、じっと流れる水をみつめていると、川のなかから大きな鬼があらわれて...

色刷りと墨絵が交互に配置されたさし絵と、大工と鬼のテンポのよいやりとり思わずひきこまれていきます。

てぶくろ ウクライナ民話

エウゲーニー・M・ラチョフ / 絵
うちだりさこ / 訳 福音館書店



森の中に落ちていたてぶくろに、どうぶつたちがどんどん入っていきます。くいしんぼねずみと、ぴょんぴょんがえると、おしゃれぎつねと、きばもちいのしし、それから...

今にもはちきれそうにむくむく動いているてぶくろや、擬人化された動物たちの様子が、いきいきと描かれています。



いっすんぼうし

石井桃子 / 文 秋野不矩 / 絵
福音館書店

おおかみと七ひきのこやぎ グリム童話

フェリクス・ホフマン / 絵
せたていじ / 訳 福音館書店



三びきのこぶた イギリスの昔話

山田三郎 / え 瀬田貞二 / やく
福音館書店



3びきのくま ロシアの昔話

トルストイ / ぶん バスネツォフ / え
おがさわらとよき / やく 福音館書店



おおきなかぶ ロシアの昔話

A・トルストイ / 再話 佐藤忠良 / 画
内田莉莎子 / 訳 福音館書店

したきりすずめ

石井桃子 / 再話 赤羽末吉 / 画
福音館書店



おだんごばん ロシアの昔話

脇田和 / 画 瀬田貞二 / 訳
福音館書店



なんでも見える鏡 ジプシーの昔話

フィツォフスキ / 再話 スズキコージ / 画
内田莉莎子 / 訳 福音館書店



かさじぞう

瀬田貞二 / 再話 赤羽末吉 / 画
福音館書店



ももたろう

松居直 / 文 赤羽末吉 / 画
福音館書店



幼い子どもが好奇心旺盛でいたずら好きなのは、人も動物も同じ。子どもたちは、自分にそっくりな主人公と一緒にいたずらを楽しみます。



どろんこハリー

ジーン・ジオン / ぶん
マーガレット・ブロイ・グレアム / え
わたなべしげお / やく 福音館書店

黒いぶちのある白い犬のハリーは、おふろが大の苦手。ある日、おふろにお湯を入れる音がしたとたん、庭にブラシをかくしてとびだしました。どろだらけになるまであそんで帰ってくると、白いぶちのある黒い犬になってしまったので、家の人はハリーだとわかってくれません。

ほかに『ハリーのセーター』『うみべのハリー』などがあります。



アンガスとあひる

マージョリー・フラック / さく・え 瀬田貞二 / やく 福音館書店

見るものかぐもの、何でも知りたい子犬のアンガス。アンガスがいちばん気になるのは、いけがきのむこうの、へんな音でした。

ほかに『アンガスとねこ』
『まいごのアンガス』などがあります。



ピーターラビットのおはなし

ビアトリクス・ポター / 作・絵
いしいももこ / 訳
福音館書店

ひとまねこざるときいろいろし

H・A・レイ / 文・絵
光吉夏弥 / 訳
岩波書店



絵本と楽しくつきあうコツ

どんな絵本を選べばよいか、いつも迷います

本に 歳向けと書いてあっても、それに縛られる必要はありません。ブックリストなどに書いてある対象年齢とは、あくまでも目安です。5歳の子どものお気に入り、赤ちゃん向けの本でも良いのです。難しく考えず、永く読み継がれている本や、ご自分が面白いと思った本、子どもの頃好きだった本などを選んでみてはいかがでしょうか。

図書館では絵本選びのお手伝いをするために「定番児童書リスト」や「本は王さま」などのブックリストもお配りしています。また「何かおすすめの本ないですか？」と子どもの本を担当する職員にご相談ください。喜んでご紹介します。

数多くある絵本の中でも、食べものがでてくる絵本の人気はダントツです。様々なメニューをご用意しました。大人も子どもと一緒に召しあがれ。



ぐりとぐら

中川李枝子 / さく
大村百合子 / え
福音館書店

のねずみのぐりとぐらは、森へ木の実をひろいにでかけました。そこで見つけたのは、大きな大きなたまご。2ひきは、きいろくてふわふわの、とびっきりおいしいかすてらをつくることにしました。

ほかに『ぐりとぐらのおきゃくさま』などがあります。



おおきなおおきなおいも

赤羽末吉 / さく・え 福音館書店

おちやのじかんにきたとら

ジュディス・カー / 作 晴海耕平 / 訳
童話館出版



キャベツくん 長新太 / 作 文研出版

はらぺこのブタヤマさんがキャベツくんにあいました。キャベツくんを食べようとすると、「ぼくをたべたらこうなる！」とキャベツくん。空を見あげてみるとそこには……「ブキャ！」

ブタヤマさんはキャベツくんを食べることができるのでしょうか。

おばけパーティ

ジャック・デュケノワ / 作
大澤晶 / 訳 ほるぷ出版



サリーのこけももつみ

ロバート・マックロスキー / 文・絵
石井桃子 / 訳 岩波書店

ぼくのぱん わたしのぱん

神沢利子 / ぶん 林明子 / え
福音館書店



子どもは空想が大好き。びっくりする程大きなものや数えきれない程たくさんのもに、想像力をかきたてられ、夢がどんどん膨らみます。



かばくん

岸田衿子 / さく
中谷千代子 / え
福音館書店

どうぶつえんにあさがきた。おおきなかばくん
かばよりちいさいかばのこ かばのこよりちいさい
かめのこ かめよりちいさいものなんだ？

楽しい動物園の1日が、リズムカルな文章でテン
がよくすすみます。

ほかに『かばくんのふね』があります。



100まんびきのねこ

ワンダ・ガアグ / 文・絵
いしいももこ / 訳
福音館書店

おばあさんが「うちに、ねこが一ぴきいたらねえ」と、いいました。
そこでおじいさんは、ねこをさがしにでかけました。やがてかえって
きたおじいさんのむこうには、どこもかしこも、ねこ ねこ ねこ。

ひゃっぴき、せんびき、ひゃくまんびき、一おく、一ちょうひきの
ねこねこ こねこ。白と黒だけで力強く描かれた絵本です。

きょだいな きょだいな

長谷川摂子 / 作 降矢なな / 絵
福音館書店



そらいろのたね

中川李枝子 / さく 大村百合子 / え
福音館書店



もりのなか

マリー・ホール・エッツ / 文・絵
まさきりこ / 訳 福音館書店

ほかに『またもりへ』があります。



ぐるんぱのようちえん

西内ミナミ / 文 堀内誠一 / 絵
福音館書店

だるまちゃんとてんぐちゃん

加古里子 / さく・え 福音館書店



ほかに『だるまちゃんとかみなりちゃん』などがあります。

絵本の中では、すえっこやおちびさんが大活躍。
主人公に自分を重ね合わせてお話を楽しむ小さい子ども
たちは、そんな主人公の活躍に大喜びです。



しょうぼうじどうしゃじぶた

渡辺茂男 / さく 山本忠敬 / え
福音館書店

小さい消防車じぶたは、ぼや火事専門。大きな火事で活躍する仲間をいつもうらやましく思っていました。ある日、となり村の山小屋が火事になりました。けれども狭く険しい山道をいけるのは、じぶただけです。小さいじぶたに、そんな大仕事がつとまるのでしょうか。



きつねとねずみ

ピアンキ / さく
山田三郎 / え
内田莉莎子 / やく
福音館書店



はらぺこあおむし

エリック・カール / 作
もりひさし / 訳
偕成社



ティッチ

パット・ハッチンス / 作・絵
石井桃子 / 訳
福音館書店

ほかに『ぶかぶかティッチ』(福音館書店)
『きれいずきティッチ』(童話館)があります。



ラチとらいおん

マレーク・ベロニカ / ぶん・え
とくながやすもと / やく
福音館書店

ラチは、世界中でいちばん弱虫な男の子。暗い部屋もこわいし、友だちさえもこわいのです。そんなラチの前に、小さいけれどとても強いらいおんがあらわれました。そして、一緒に強くなる体操をはじめることになりました。

どんな子どもでも持っている弱虫な部分と、強くなりたいという気持ちにぴったり寄り添ってくれるおはなしです。

絵本と楽しくつきあうコツ

同じ本ばかり読んでほしいとせがみます

「この本読んで!」「えー、昨日も読んだじゃないの」

こんな会話をしたこと、一度はあるのではないのでしょうか。大人は「また?」と思ってしまいますが、思った通りの言葉や場面が出てくることは、大人が想像する以上に、子どもに喜びと安心感を与えます。

大好きな1冊とめぐりあえたことを共に喜び、読み手も一緒に楽しんでください。絵本の内容はもちろんのこと、読んでもらった記憶、読んでくれた人の声は、「宝物」として子どもの心にいつまでも残っていくことでしょう。

身の回りで起こる様々なことが、不思議でたまらない子どもたち。好奇心旺盛な子どもたちと一緒に、新しい発見をしてみませんか？



しずくのぼうけん

マリア・テルリコフスカ / 作 うちだりさこ / 訳
ボフダン・ブテンコ / 絵 福音館書店

ある水曜日。
バケツからとびだした
ひとしずくの水は、
ながい旅にでました。
水は、氷や蒸気など
いろいろな形に変わります。
水の変化を、物語風に楽しめます。



ふゆめがっしょうだん

富成忠夫・茂木透 / 写真 長新太 / 文 福音館書店

木にも かおが あるんだよ
きのめが つくる
ふゆだけの おたのしみ
わらったかお どうぶつのかお
森にいったら……
知らないうちに、いろいろな顔を
さがしたくなってしまう。
そんな1冊です。

はなをくんくん
ルース・クラウド / 文 マーク・シーモント / 絵
きじまはじめ / 訳 福音館書店



木はいいなあ

ジャニス・メイ・ユードリイ / さく
マーク・シーモント / え さいおんじさちこ / やく
偕成社

はなのあなのはなし

やぎゅうげんいちろう / さく
福音館書店



ゆきのひ

エズラ・ジャック・キーツ / 作
木島始 / 訳 偕成社

ふしぎなナイフ

中村牧江・林健造 / さく 福田隆義 / え
福音館書店



のりものが主人公の楽しいおはなしも、たくさんあります。乗ってみたいな、きかんしゃ、じよせつしゃ、しょうぼうしゃ。

はたらきもののじよせつしゃけいていー

バーじにあ・リー・バーとん / ぶん・え
いしいももこ / やく 福音館書店

けいていーは、キャタピラのついて
いる赤いりっぱなトラクターです。

ある日、町に大雪が降り、どの車も
動けなくなりました。そこで、けいて
いーが、たくさんの雪をかたづけるこ
とになりました。町をもとどおりにするため、けいていーが大
奮闘します。



きかんしゃ やえもん

阿川弘之 / 文 岡部冬彦 / 絵 岩波書店

長い間はたらき、年をとったきかんしゃのやえもん。
はきだした「火の粉」で田んぼの火事をおこしてしま
い、とうとう壊されることになりました。やえもんは、
このままクズ鉄にされてしまうのでしょうか。



ちいさいしょうぼうじどうしゃ

ロイス・レンスキー / 文・絵
わたなべしげお / 訳 福音館書店

いたずらきかんしゃちゅうちゅう

バージニア・リー・バートン / 文・絵
むらおかはなこ / 訳
福音館書店



絵本と楽しくつきあうコツ

子どもが、のりものの本ばかり選びます

のりもの絵本には、写真絵本や図鑑、のりものが登場するおはなし絵本など、多彩な絵本がそろっています。のりもの絵本の好きな子は、のりものを軸にいろいろな絵本を楽しんでいるので、まずは子どもの「読みたい!」という気持ちをかなえてあげてください。

それでも更に、別のジャンルの本に出会ってほしいときには、「この本いいね、一緒に読もうか。」などと、誘ってみてはいかがでしょうか。最初は、「食わず(読まず)ぎらい」をされてしまうかもしれません。でもどの子も、いつまでものりもの絵本ばかりが好きなのではないようです。そのうち様々な絵本を楽しむようになると思います。

ところで、のりもの絵本とは、読むだけにとどまらず、出てきた車や電車を見たり乗ったりして、子どもの体験を広げることができるテーマです。時には一緒に、とことんのりもの絵本の世界につかってみるのもいいかもしれませんね。

毎日毎日、新しい物事に会い、そのたびに心の中で大きな冒険をしている子どもたち。そんな子どもたちだからこそ楽しめるおはなしがいっぱいです。



かいじゅうたちのいるところ

モーリス・センダック / さく じんぐうてるお / やく
富山房

いたずらをしたマックスは、おかあさんに叱られ、寝室に入れられてしまいました。気がつくとまわりの景色が変わっていき、マックスが1年と1日航海すると.....そこは、かいじゅうたちのいるところ。

いつもおなががぺこぺこの11ぴきのねこがいました。はらぺこのねこたちは、湖で大きな魚をつかまえます。みんなに見せるまで食べないと約束しましたが、帰り道は遠い！

はたして、ねこたちはがまんすることができるのでしょうか。



11ぴきのねこ

馬場のぼる / 作 こぐま社



おいしいのぼうけん

古田足日・田畑精一 / 作
童心社

こすずめのぼうけん

ルース・エインワース / 作
堀内誠一 / 画 石井桃子 / 訳
福音館書店



めっきらもっきら どおんどん

長谷川摂子 / 作 ふりやなな / 画
福音館書店

ちいさなねこ

石井桃子 / さく 横内襄 / え
福音館書店



ぼくはあるいた まっすぐまっすぐ

マーガレット・ワイズ・ブラウン / 作
坪井郁美 / 文 林明子 / 絵
ペンギン社

図書館には、おはなしの本だけではなく、みんなで楽しく遊べる本もあります。



なぜなぞえほん 1～3のまき

中川李枝子 / さく 山脇百合子 / え 福音館書店

見開き 1 ページで 1 つのなぜなぞが載っていて、左ページの絵がヒントになっています。答えは、次のページの右下にあります。1 冊に 27 個のなぜなぞが入っています。

例えば「ひらくと おはなしが はじまって とじると おしまい」な～んだ？ こたえは「ほん」、という具合です。気に入ったなぜなぞを、子どもと出し合うのも楽しいですね。



もりのえほん

安野光雅 / 作
福音館書店



同じ作者でほかに

『ふしぎなえ』『旅の絵本』シリーズなどがあります。



やさいのおなか

きうちかつ / 作・絵 福音館書店



同じ作者でほかに

『くだものなんだ』『やさいのせなか』があります。

絵本と楽しくつきあうコツ

すぐに飽きてしまいます

せっかく絵本を読んでいるのに、子どもは飽きてしまって、すぐにウロウロ…。そんなときには、無理して長いおはなしを読まず、遊びの要素がある絵本で楽しむのがおすすめです。絵本の種類はさまざま。ストーリー性のある絵本だけでなく、なぜなぞや絵さがし、ことば遊びなど、やりとりしながら楽しめる絵本もたくさんあります。どのページからでも読めて、短い時間で楽しめる、そんな絵本をきっかけに、本の世界と仲良くなれるといいですね。

おもちゃも動物も、おばけだって大好きな友だち。
そんな友だちがいれば、何だってできる気がします。
大好きおはなし、大好き友だち！



ふわふわくんとアルフレッド

ドロシー・マリノ / 文・絵 石井桃子 / 訳 岩波書店

ふわふわくんは、おもちゃのくま。あかんぼうのころから、アルフレッドの友だちでした。ところがアルフレッドは、新しいおもちゃをもらってから、ふわふわくんのことをほったらかしにするのです。



おばけのバーバパパ

アネット・チゾンとタラス・テイラー / さく
やましたはるお / やく 偕成社

バーバパパは、フランソワの家の庭で生まれました。本当はずっと一緒にいたかったけれど、大きすぎるからうちにはおいておけないと、おかあさんに言われてしまいました。しかたなく、バーバパパは動物園に行くことになりました。

あおくんときいろちゃん

レオ・レオーニ / 作 藤田圭雄 / 訳 至光社



ありこのおつかい

いしいももこ / 作 ながわそうや / 絵 福音館書店



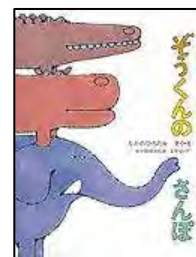
アンディとらいおん

ジェームズ・ドーハーティ / 文・絵 村岡花子 / 訳 福音館書店



ぞうくんのさんぽ

なかのひろたか / 作・絵
なかのまさたか / レタリング 福音館書店

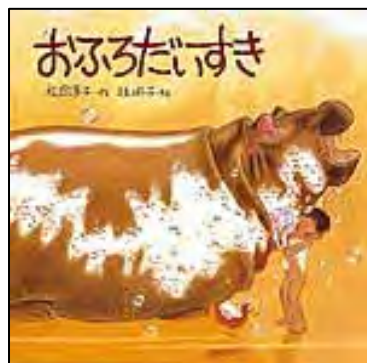


まりーちゃんとひつじ

フランソワーズ / 作
与田準一 / 訳 岩波書店



子どもにとって、日々の生活には驚きと発見がいっぱいつまっています。おはなしの中では、どんな生活が描かれているのでしょうか。



おふろだいすき

松岡享子 / 作 林明子 / 絵
福音館書店

まこちゃんが、あひるの
プッカとおふろに入ります。
体をあらっていると、
おふろの底から、かめがう
いてきました。それから
次々と、動物たちがあらわ
れて...

我が家のおふろではど
うかな？と想像してしま
います。たのしいおふろ、
いっしょに入りませんか。



せきたんやのくまさん

フィービとセルビ・ウォージントン / 作・絵
いしいももこ / 訳 福音館書店

あるところに、せきたんやの
くまさんがいました。はたらき
もののくまさんが、朝起きてか
ら、家々に石炭を届け、夜寝る
までのおはなしです。

ほかに『パンやのくまさん』
などがあります。

げんきなマドレーヌ

ルドウィッヒ・ベーメルマンス / 作・画
瀬田貞二 / 訳 福音館書店
ほかに『マドレーヌといぬ』などがあります。



みんなうち

五味太郎 / さく 福音館書店

せんたくかあちゃん

さとうわきこ / 作・絵 福音館書店



はけたよ はけたよ

神沢利子 / 文
西巻茅子 / 絵 偕成社

はじめてのおつかい

筒井頼子 / 作 林明子 / 絵
福音館書店



一日が終わり、ぐっすりねんねの時もあれば、冒険にでかけたくなる時もあるでしょう。夜の世界を描いたおはなしを集めました。



かじってみたいな、お月さま

フランク・アッシュ / ぶん・え
山口文生 / やく 評論社

クマくんが友だちのコトリにいました。「ぼくさ、お月さまをぱくとかじってみたいんだ」でもお月さままでは遠すぎます。そこで、ロケットをつくることになりましたが…。クマくんはお月さまを食べることができるでしょうか。

絵本と楽しくつきあうコツ

図書館の楽しい使い方

図書館は、本を借りるだけの所と思いませんか？じつは、おはなし会や講演会など親子で参加できるイベントも行っています。しかも、そのほとんどが参加無料！特におはなし会はおすすめです。今まで知らなかった本に出会えたり、子どもだけでなく大人も本の楽しさを再認識するチャンスです。くわしくは、お近くの図書館にお問い合わせください。



おやすみなさいのほん

マーガレット・ワイズ・ブラウン / 作
ジャン・シャロー / 絵
いしいももこ / 訳 福音館書店

おやすみなさい フランシス

ラッセル・ホーバン / 文
ガス・ウィリアムズ / 絵
まつおかきょうこ / 訳 福音館書店



ほかに『フランシスのいえで』などがあります。



くまのコールテンくん

ドン・フリーマン / 作
松岡享子 / 訳 偕成社

すてきな三にんぐみ

トミー・アンゲラー / 作
今江祥智 / 訳 偕成社



お気に入りの服、小さくなってしまった服、一度は着てみたい夢の服……。普段当たり前のように着ている服も、絵本の世界の中では、すてきな物語を生みだしてくれます。

空から落ちてきたまっしろい布で、ワンピースをつくりました。おはなばたけをとおると、ワンピースの模様が、あれあれ...!?

リズムカルな言葉にあわせて、夢いっぱいの世界が広がります。

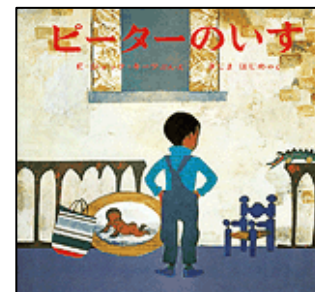


わたしのワンピース

にしまきかやこ / えとぶん こだま社

子どもにとって、もっとも身近な存在の家族。時には気持ちがいちがちがってしまうこともあるでしょう。そんな時に子どもがとる行動は、大人の予想をはるかに超えたもの。深い愛情が心に響く絵本たちです。

ピーターの家に、あかちゃんが生まれました。ピーターが使っていたものは、妹のためにみんなピンク色にぬりかえられてしまいます。悲しくなったピーターは、お気に入りのいすをもって、家出することにしました。



ピーターのいす

エズラ・ジャック・キーツ / 作・画 木島始 / 訳 偕成社



ねずみくんのチョコッキ

なかえよしを / 作 上野紀子 / 絵
ポプラ社

ペレのあたらしいふく

エルサ・ベスコフ / さく・え
おのでらゆりこ / やく
福音館書店



あたしもびょうきに なりたいな!

フランツ・ブランデンベルク / さく
アリキ・ブランデンベルク / え
ふくもとゆみこ / やく
偕成社

ぼくにげちゃうよ

マーガレット・ワイズ・ブラウン / 文
クレメント・ハード / 絵 岩田みみ / 訳
ほるぷ出版



短い話の絵本では物足りない、でも自分で物語を読むのは難しい。そんな子どもにぴったりの本を紹介します。読んでもらうことで、自分で読むには難しい長さの本でも十分楽しめます。



かもさんおとおり

ロバート・マックロスキー / ぶん・え
わたなべしげお / やく
福音館書店

かものマラードさん夫婦は、川の中州で8つの卵をかえしました。そしてマラードおくさんは、8羽の子がもにもぐり方、歩き方を教えると、だんなさんの待つ公園へと歩いて行くことにしました。

優しいおまわりさんの手を借りて、町中を堂々と歩く姿はなんともユーモラス。巻末にはボストンの地図がついており、お引越しルートを辿ることもできます。

エパミナダス 愛蔵版おはなしのろうそく1

東京子ども図書館 / 編 東京子ども図書館



日本や世界のお話がたくさん入った童話集。愛蔵版には、小冊子版おはなしのろうそくの2冊分が、さし絵を増やして収録されています。

現在、愛蔵版は1～10まで、小冊子版は1～27まで出ています。

こねこのぴっち

ハンス・フィッシャー / 文・絵
石井桃子 / 訳 岩波書店



ぞうのババール

ジャン・ド・ブリュノフ / さく
やがわすみこ / やく 評論社



あおい目のこねこ

エゴン・マチーセン / さく・え
せたていじ / やく 福音館書店



「子どもとお母さんのおはなし」シリーズには『三つ子のこぶた』『けんた・うさぎ』『こぎつねコンチ』があります。どれから読んでも楽しめます。

3冊とも 中川李枝子 / さく 山脇百合子 / え のら書店

書名索引

書名

ページ

あ行

あおい目のこねこ	3 2
あおくんときいろちゃん	2 4
あたしもびょうきに なりたいな！	3 0
ありこのおつかい	2 4
アンガスとあひる	7
アンディとらいおん	2 4
いたずらきかんしゃちゅうちゅう	1 8
いっすんぼうし	5
エパミナンドス（愛蔵版おはなしのろうそく1）	3 1
おおかみと七ひきのこやぎ	5
おおきなおおきなおいも	9
おおきなかぶ	5
おいしいのぼうけん	2 0
おだんごぱん	5
おちゃのじかんにきたとら	9
おばけのバーバパパ	2 3
おばけパーティ	1 0
おふろだいすき	2 5
おやすみなさいのほん	2 8
おやすみなさい フランシス	2 8

か行

かいじゅうたちのいるところ	1 9
---------------	-----

かさじぞう	5
かじってみたいな、お月さま	2 7
かばくん	1 1
かもさんおとおり	3 1
きかんしゃ やえもん	1 7
きつねとねずみ	1 3
木はいいなあ	1 6
キャベツくん	1 0
きよだいな きよだいな	1 2
くだものなんだ	2 2
くまのコールテンくん	2 8
ぐりとぐら	9
ぐるんぱのようちえん	1 2
げんきなマドレーヌ	2 6
けんた・うさぎ	3 2
こぎつねコンチ	3 2
こすずめのぼうけん	2 0
こねこのびっち	3 2

さ行

サリーのこけももつみ	1 0
3びきのくま	6
三びきのこぶた	6
三びきのやぎのがらがらどん	3
しずくのぼうけん	1 5
したきりすずめ	6
1 1 ぴきのねこ	1 9
しょうぼうじどうしゃじぶた	1 3

すてきな三にんぐみ	2 8
せきたんやのくまさん	2 5
せんたくかあちゃん	2 6
ぞうくんのさんぽ	2 4
ぞうのババール	3 2
そらいろのたね	1 2

た行

だいくとおにろく	4
だるまちゃんをとんぐちゃん	1 2
ちいさいしょうぼうじどうしゃ	1 7
ちいさなねこ	2 0
ティッチ	1 3
てぶくろ	4
どろんこハリー	7

な行

なぞなぞえほん 1～3のまき	2 1
なんでも見える鏡	6
ねずみくんのチョッキ	2 9
ねむりひめ	3

は行

はけたよ はけたよ	2 6
はじめてのおつかい	2 6
はたらきもののじょせつしゃけいていー	1 7
はなのあなのはなし	1 6
はなをくんくん	1 6
はらぺこあおむし	1 3
ピーターのいす	3 0

ピーターラビットのおはなし	8
ひとまねこざるときいろいろぼうし	8
100まんびきのねこ	1 1
ふしぎなえ	2 1
ふしぎなナイフ	1 6
ふゆめがっしょうだん	1 5
ふわふわくんとアルフレッド	2 3
ペレのあたらしいふく	2 9
ぼく にげちゃうよ	3 0
ぼくのぱん わたしのぱん	1 0
ぼくはあるいた まっすぐまっすぐ	2 0

ま行

まりーちゃんとひつじ	2 4
三つ子のこぶた	3 2
みんなうんち	2 6
めっきらもっきら どおんどん	2 0
ももたろう	6
もりのえほん	2 1
もりのなか	1 2

や行

やさいのおなか	2 2
やさいのせなか	2 2
ゆきのひ	1 6

ら行

ラチとらいおん	1 4
---------	-----

わ行

わたしのワンピース	2 9
-----------	-----

著者名索引

著者名	ページ
あ行	
赤羽末吉（あかばすえきち）	4、5、6、9
阿川弘之（あがわひろゆき）	17
秋野不矩（あきのふく）	5
アッシュ，フランク	27
アンゲラー，トミー	28
安野光雅（あんのみつまさ）	21
石井桃子（いしいももこ）	5、6、20、24
ウィリアムズ，ガス	28
上野紀子（うえののりこ）	29
ウォージントン，セルビ	25
ウォージントン，フィービ	25
ウンゲラー，トミー アンゲラー，トミー	
エインワース，ルース	20
エッツ，マリー・ホール	12
大村百合子（おおむらゆりこ = 山脇百合子）	9、12、21、32
岡部冬彦（おかべふゆひこ）	17
か行	
カー，ジュディス	9
ガアグ，ワンダ	11
カール，エリック	13
加古里子（かこさとし）	12

神沢利子（かんざわとしこ）	10、26
きうちかつ	22
岸田衿子（きしだえりこ）	11
キーツ，エズラ・ジャック	16、30
クラウス，ルース	16
グレアム，マーガレット・プロイ	7
五味太郎（ごみたろう）	26
さ行	
サイモント，マーク シーモント，マーク	
佐藤忠良（さとうちゅうりょう）	5
さとうわきこ	26
ジオン，ジーン	7
シーモント，マーク	16
シャロー，ジャン	28
スズキコージ	6
瀬田貞二（せたていじ）	5
センダック，モーリス	19
た行	
田畑精一（たばたせいいち）	20
チゾン，アネット	23
長新太（ちょうしんた）	10、15
筒井頼子（つついよりこ）	26
坪井郁美（つばいいくみ）	20
テイラー，タラス	23
デュケノワ，ジャック	10
テルリコフスカ，マリア	15
東京子ども図書館（とうきょうこどもとしょかん）	31

ドーハーティ, ジェームズ	2 4
富成忠夫 (とみなりただお)	1 5
トルストイ, A	5、6

な行

なかえよしを	2 9
なかがわそうや	2 4
中川李枝子 (なかがわりえこ)	9、1 2、2 1、3 2
中谷千代子 (なかたにちよこ)	1 1
なかのひろたか	2 4
なかのまさたか	2 4
中村牧江 (なかむらまきえ)	1 6
西内ミナミ (にしうちみなみ)	1 2
西巻茅子 (にしまきかやこ)	2 6、2 9

は行

バスネツオフ	6
長谷川摂子 (はせがわせつこ)	1 2、2 0
ハッチンス, パット	1 3
ハード, クレメント	3 0
バートン, バージニア・リー	1 7、1 8
馬場のぼる (ばばのぼる)	1 9
林明子 (はやしあきこ)	1 0、2 0、2 5、2 6
林健造 (はやしけんぞう)	1 6
ピアンキ	1 3
フィツォフスキ	6
フィッシャー, ハンス	3 2
福田隆義 (ふくだたかよし)	1 6
ブテンコ, ボフダン	1 5

ブラウン, マーガレット・ワイズ	2 0、2 8、3 0
ブラウン, マーシャ	3
ブラック, マージョリー	7
フランソワーズ	2 4
ブランデンベルク, アリキ	3 0
ブランデンベルク, フランツ	3 0
フリーマン, ドン	2 8
降矢なな (ふりやなな)	1 2、2 0
ブリュノフ, ジャン・ド	3 2
古田足日 (ふるたたるひ)	2 0
ベスコフ, エルサ	2 9
ベーメルマンズ, ルドウィッヒ	2 6
ペロニカ, マレーク	1 4
ポター, ビアトリクス	8
ホーバン, ラッセル	2 8
ホフマン, フェリクス	3、5
堀内誠一 (ほりうちせいいち)	1 2、2 0

ま行

マチーセン, エゴン	3 2
松居直 (まついただし)	4、6
松岡享子 (まつおかきょうこ)	2 5
マックロスキー, ロバート	1 0、3 1
マリノ, ドロシー	2 3
茂木透 (もぎとおる)	1 5

や行

やぎゅうげんいちろう	1 6
山田三郎 (やまださぶろう)	6、1 3

山本忠敬（やまもとただよし）	1 3
山脇百合子（やまわきゆりこ＝大村百合子）	9、1 2、2 1、3 2
ユードリイ，ジャニス・メイ	1 6
横内襄（よこうちじょう）	2 0

ら行

ラチョフ，エウゲーニー・M	4
レイ，H・A	8
レオーニ，レオ	2 4
レンスキー，ロイス	1 7

わ行

脇田和（わきたかず）	5
渡辺茂男（わたなべしげお）	1 3

編集 さいたま市図書館 定番児童書リスト編集委員会

発行日 平成23年4月23日

発行 さいたま市立中央図書館

さいたま市浦和区東高砂町11-1

電話 048(871)2100

FAX 048(884)5500

さいたま市図書館ホームページ <http://www.lib.city.saitama.jp/>



